



目次

- 2～3【特集】… 知事と商工4団体との懇談会開催
- 4～5【景況】… 各業界の景況(9月)について
- 6【事例】… 組合活動を紹介「ACTIVE KUMIAI」
- 7【事例】… ものづくり最前線
- 8【情報】… 各種お知らせ「情報BOX」
- 9【情報】… 施策情報
- 10【情報】… インターンシップ体験記
ゴルフコンペ開催
- 11～12【情報】… 各種お知らせ「情報BOX」

昭和36年4月10日第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

定価 100円

2019年
11月号

第756/331号
毎月1日発行

知事と商工団体との懇談会

【特集】

知事と商工4団体との 懇談会開催



読みやすく判別しやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています

発行所

山梨県中小企業団体中央会

甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237) 3215 FAX 055(237) 3216
<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp> e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



中小・小規模企業の振興のための要望を知事に提出

知事と商工団体との懇談会を開催

10月24日（木）に「ホテル談露館」で知事と商工団体との懇談会が開催され、商工4団体の代表が長崎知事（代理：若林一紀副知事）に対し、本県経済の発展のために必要とする中小・小規模企業の振興に関する要望書を提出した。

当日は、県から長崎幸太郎知事の代理として若林一紀副知事のほか、中澤和樹産業労働部長、仲田道弘観光部長ら関係する幹部職員が出席し、中央会からは細田幸次会長のほか栗山直樹、千野進、渡辺教一、滝田雅彦の4人の副会長が出席した。また、富士吉田商工会議所、甲府商工会議所、山梨県商工会連合会からも正副会頭、正副会長が出席した。

懇談会では、本年度の当番幹事団体である富士吉田商工会議所の渡辺教一副会頭の主催者代表あいさつと若林副知事のあいさつに続いて、4団体の代表がそろって副知事に要望書を手渡した。

副知事へ提出した要望は5事項で、最初に富士吉田商工会議所の渡辺教一副会頭が代表して「4団体の共通の要望として、来年度の予算編成にあたって商工団体に対する支援補助金を減額せず所要の確保を強く要望する」と述べた。続いて各団体からそれぞれ要望について説明がされた。

中央会からの要望は「中部横断自動車道の開通を見据えた産業振興の取り組み」として、中央会が平成27年9月に静岡県中央会と締結した「緊急時等中小企業支援相互応援協定」により、災害時の相互支援体制の構築を進めるだけでなく、中部横断自動車道の全線開通を見据え、両県の中小企業等のビジネス交流がさらに促進されるよう



若林副知事に要望書を提出する4団体の代表

両県中央会間での協議に加えて経済効果や支援体制構築の強化のために県レベルでの支援を要望した。

特に産業振興のため、両県の特徴的な産業分野や地域資源を活かしたビジネス交流とマッチングを図る合同イベントの開催、被災時に中小企業の迅速な事業再開をできるよう支援体制の強化など支援の必要性について、細田幸次会長が説明した。

この要望について若林一紀副知事は、本県と静



要望について説明をする細田会長と出席した副会長



要望に対して答える若林副知事

岡県を含む近隣4県との災害時応援協定は締結されており、応援体制を更に強化していきたい。中部横断自動車道開通によるビジネス交流の促進は大いに期待しており、県としても連携の強化を図っていききたいと述べた。

なお、富士吉田商工会議所から「新々御坂トンネル事業の早期実現について」、甲府商工会議所から「武田信玄公誕生500年に向けた全県的な

観光振興への取り組み」、山梨県商工会連合会から「設置基準の見直しによる経営指導員の増員」についての要望がされた。最後に4団体連名の「中小・小規模企業関連補助金のシーリング対象経費の見直し」が要望として提出された。

「補助金のシーリング対象経費の見直し」については、商工会、商工会議所、中央会が小規模事業者や連携組織への対策として受けている補助金の事業費が、平成22年度の約9,000万円から毎年度削減され、本年度は約3,500万円、10年間で40%近く削減されており、各団体の支援事業の実施に支障をきたしかねない状況となっている。補助対象事業費の中で削減が困難な人件費の経費や契約期間が複数年となる賃借料を削減の対象から除外するよう要望した。

その後、各団体の出席者との意見交換を行われ終了した。

(他4団体からの要望詳細は中央会ホームページをご覧ください。)

中央会からの要望書

中部横断自動車道の開通を見据えた産業振興の取り組みについて

周囲を山に囲まれた山梨県では、交通インフラの整備・充実が県民生活に大きな影響を与えている。

特に経済分野ではその影響が大きく、昭和57年の中央自動車道の全線開通後には県内への大手企業の工場進出と下請企業の成長が進み、本県の機械金属・電子機器分野の産業基盤の形成を大きく後押しした。また、平成26年に圏央道により中央自動車道が東名高速道路と関越自動車道と結ばれた際には、本県企業と神奈川県、埼玉県内の企業との取引が事前の想定を超えて拡大した。一方、5年前に豪雪に見舞われた際には、数日間にわたり県内だけでなく県外との交通が途絶し、本県のBCP対策における交通ネットワークの維持・確保の重要性がクローズアップされた。

現在建設が進められている中部横断自動車道は、令和2年度内に山梨-静岡区間の全線開通が予定されており、これにより本県は新たに東名・新東名高速道路へのアクセス時間が短縮され、物流環境、経済環境をはじめ様々な

分野で大きな変化が予想されている。

こうした変化に備えるため、本会では、平成27年9月に静岡県中小企業団体中央会と「緊急時等中小企業支援相互応援協定」を締結した。この協定は、災害時の相互支援体制の構築を進めるだけでなく、中部横断自動車道の開通を見据えた両県の中小企業等のビジネス交流を促進することとしている。両県中央会では連携のための協議を続けてきているが、中央会間の取り組みだけでは、大きな経済効果や十分な支援体制の構築には限界もある。

中部横断自動車道の山梨-静岡間の開通を本県の産業振興の起爆剤とするとともに緊急時の支援体制の強化に役立てるため、両県間の連携を早急に進めることが必要となっている。

そこで、両県の特徴的な産業分野や地域資源を活かした中小企業の新事業展開のためのビジネス交流とマッチングを図る合同イベントの開催、並びに、被災時に中小企業の迅速な事業再開を支援のための両県間の行政及び産業界の連携の促進・強化の取り組みを要望する。

業界の動き



概況

9月の山梨県内のD I 値は、全体で売上高は▲22 ポイント（前年に比べ▲16）、収益状況は▲12 ポイント（前年に比べ▲12）、景況感▲16 ポイント（前年に比べ▲14）となり、いずれの項目とも昨年より悪化している。

製造業では、売上高▲15（前年に比べ▲10）、収益状況▲15（前年に比べ▲10）、景況感▲20（前年に比べ▲20）と前年に比べ悪化したが、先月との比較では収益状況（+15）、景況感（+10）と共に改善している。

金属製品製造業界では昨年秋以降、米中の貿易摩擦による中国の景気減速や日韓の関係悪化の影響から、受注が減少傾向にある。また、多くの業界で消費増税による国内需要の減退が進む懸念があるとの報告がある一方で、食料品製造業では順調に推移しているとの報告があった。

非製造業では対前年比で売上高▲27（前年に比べ▲20）、収益状況は▲10（前年に比べ▲13）、景況感▲13（前年に比べ▲10）と、製造業と同様に、いずれの項目とも昨年より悪化している。特に売上高は前月と比較すると▲24 ポイントと大きく悪化した。

電気機械器具小売業や設備工事業では、消費増税前の駆け込み需要から売上高増加の報告があった一方、美容業や軽減税率対象品目を多く扱う青果小売業では駆け込み消費は見られなかった。宿泊業では、天候不順の影響から利用客のキャンセルが増え、売上高が減少したとの報告がされた。

業種・業界を問わず、中小企業者は人手の不足により仕事量の抑制をせざるを得なく、これに伴う売上減少、又は後継者不在による将来的な事業継続に危機感をいっている声が未だ多く、加えて消費税増税による消費の冷え込みの心配もあり、先行きに不安がある。人手の確保と人材の育成については具体的な施策が望まれる。

業界からのコメント

■製造業

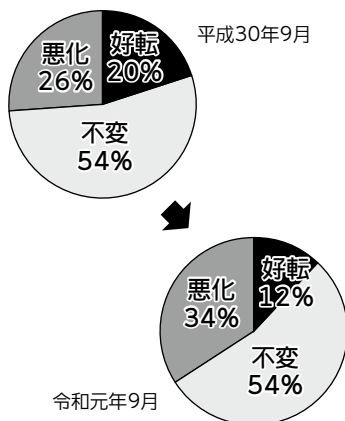
食料品（水産物加工業）	ホテル・レストラン・居酒屋向けは前年並みだが、ギフト・おせち関係は低調であった8月から回復し、全体の売上は前年同月比で112%。
食料品（洋菓子製造業）	国内外の積極的な店舗展開と天候に恵まれたことから、冷凍の売上が順調に推移し売上高は前年同月比112%。 人口減少や少子高齢化から市場は縮小している。高齢者向けの新商品開発にむけた取り組みが望まれる。
食料品（酒類製造業）	天候不順によりワイン原料となるブドウの品質低下が懸念されたが、ブドウの品質は良さそうである。
木材・木製品製造	求人募集を行うが、応募・問い合わせ共にない状況。人手不足が課題である。
印刷・同関連業	用紙・インキの価格高騰から収益が圧迫されている。また、デジタル化によるペーパーレス化の進行、ネット通販印刷の台頭が生産設備を有する組合員企業へ影響を及ぼしている。
窯業・土石（砂利）	昨年の台風で被災した峡南方面の採取場が現在も骨材確保に影響し販売価格が高騰している。
窯業・土石（山碎石）	工事量の減少からコンクリートの材料となる碎石の出荷量が減少し、売上高は前年同月比で13%悪化した。また碎石を運搬する車両数の減少や、過積載車両への罰則強化から運搬コストが高騰、併せて販売数量が減少したことから収益状況も悪化している。リニア新幹線関連工事に期待している。
鉄鋼・金属（金属製品製造業）	米中の貿易摩擦の長期化、世界経済の減速に加え、消費増税の影響から更に景気の減速が進むと考えている。
一般機器（工作機械部品加工業）	米中貿易摩擦の影響から、組合員の中からは売り上げが減少しているとの声がある。
電気機器（電気機械部品加工業）	例年は下半期になると受注件数が伸びてくるが、今年度は8月から9月にかけて更に悪化している。
宝飾（研磨）	香港ジュエリーショーは前年と比較すると低調であった。
宝飾（貴金属）	消費増税前であったが受注の増減はなく推移した。

次ページにつづく

■非製造業

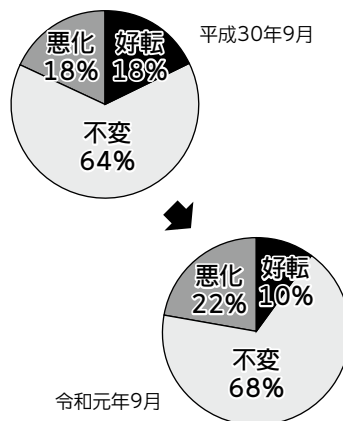
卸売（紙製品）	古紙の在庫は、国内の需要の低迷、中国への輸出の禁止からオーバーフロー状態。売上高は前年同月比で80%悪化した。
卸売（ジュエリー）	香港フェアはデモの影響から来場者が減少し、売上高は前年同月比で10%悪化した。
小売（青果）	取り扱い商品の多くは軽減税率の対象品目となるために消費増税前の駆け込み消費は無かった。また、入荷物の少なさもあり、売上高は前年同月比で6%減少した。
小売（電気機械器具小売業）	消費増税前の駆け込み需要から売上は前年同月と比べ50%増加した。反動減が懸念される。
宿泊業	9月は週末に雨が降ることが多く、宿泊客のキャンセルが見受けられた。秋の観光シーズンに期待している。
美容業	消費増税前の駆け込み来店客数の増加を期待したが予想が外れた。組合員事業所のキャッシュレス決済設備導入は進んでいない。
一般廃棄物処理業	事業承継に課題を抱える組合員が増えてきた。地域住民のライフラインを守るため、安定し事業を継続させていかなければならない。また緊急時の対応策を平常時に検討しておく必要性を感じている。
警備業	受注はあるが、人手不足と働き方改革の取り組みにより仕事の受注を抑制しなければならず、売上高は減少した。しかし、取引状況は好転しており収益状況は落ち込むことなく昨年同月並みであった。警備員の労働環境を改善し、人手の確保と受注抑制の回避につなげて行きたい。
建設業（総合）	前年同月比で件数21%、請負金額17%とそれぞれ減少した。9月累計でも件数10%、請負金額は9%減少し前年度を下回る状況が続いている。
建設業（型枠）	県内の工事量は堅調に推移しているが、組合員からは公共事業の減少や民間の設備投資の減少による来年の仕事に対し不安の声が多く上がっている。
建設業（鉄構）	県内の工事物件が少なく、主に首都圏の物件に依存している状況である。県内の物件に頼っている企業では苦慮している。鋼材価格が値下がり傾向にある。
設備工事（管設備）	建築着工統計によると新設住宅戸数は増加しているが、消費増税を見据えた駆け込みの影響が考えられるため今後の動向に注視していく。
運輸業（タクシー）	若い人材の雇用が無く引き続き対策が求められている。消費増税により乗車を控える傾向がどれほどになるか懸念している。
運輸業（トラック）	消費増税後の消費意欲の減退等による物流の減少を懸念している。不安定な中東情勢による原油価格の高騰による経営への影響を危惧している。

売上高（前年同月比）



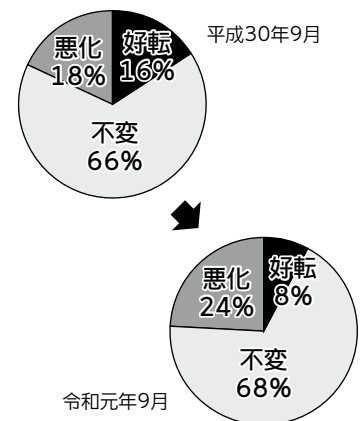
- D I 値
▲22(前年同月比▲16)
- 業種別D I 値
製造業 ▲15(前年同月比▲10)
非製造業▲27(前年同月比▲20)
- 前月比D I 値
製造業 ± 0
非製造業▲24

収益状況（前年同月比）



- D I 値
▲12(前年同月比▲12)
- 業種別D I 値
製造業 ▲15(前年同月比▲10)
非製造業▲10(前年同月比▲13)
- 前月比D I 値
製造業 +15
非製造業▲ 7

景況感（前年同月比）



- D I 値
▲16(前年同月比▲14)
- 業種別D I 値
製造業 ▲20(前年同月比▲20)
非製造業▲13(前年同月比▲10)
- 前月比D I 値
製造業 +10
非製造業▲ 3

技術勉強会を通じた専門知識の強化で生き残りを図る

山梨県配電盤工業協同組合

山梨県配電盤工業協同組合（小倉喜八郎理事長 組合員7社）は10月8日（火）、笛吹市の新星電機㈱において、技術勉強会を開催し組合員の従業員など16名が参加した。

発電所で発電された高圧の電気は複数の変電所を経ながら電圧を徐々に下げ需要先に届けられる。工場やビルなどの大口需要先には、最終的に事業所内に設置された配電盤で低圧に変圧された後、分電盤によって各フロアの照明やコンセント等に分配されている。今や企業活動は“停電＝事業停止”と言えるほど電力に頼らざるを得ない状況となっており、給電に用いられる配電盤や分電盤、制御盤などの製造や設置等を行っている組合員の役割は重要になっている。

今回の勉強会は、講師に三菱電機㈱配電制御技術グループの松木伸伍氏を招き、「低圧電路における各種遮断機の保護協調」をテーマに行った。

「保護協調」

とは、電気系統に過電流や漏電等の事故が発生した場合、事故が発生した回路のみを速やかに切り離し健全回路への給電を継続することでトラブルの拡大を防止する技術。ユーザーの電気事故による被害を最小限に食い止めるため、配電盤等の設計と製造にとって重要な技術となっており、受講者はメモを取りながら熱心に聴講し有意義な勉強会となった。

組合では、『顧客のニーズに合ったオリジナリティと最先端の技術で納期と品質を守り、社会貢献を通して将来への発展と生き残りを図る』をスローガンに活動を行っているが、今回の勉強会はその一環として企画した。

業界では人手不足や人材確保が課題となる中で、限られたマンパワーを活かす上で各人のスキルアップが不可欠なことから、組合としても常に最新の技術や製品の情報の提供と習得に努めていくこととしている。



説明を行う松木氏



富士吉田市観光キャラクター「うどんぶりちゃん」に感謝状

毎年9月29日はありがとうを伝える日

山梨県クリーニング生活衛生同業組合

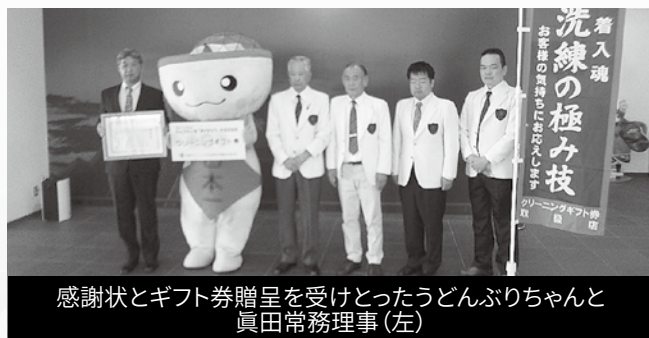
山梨県クリーニング生活衛生同業組合（松野彰理事長、組合員数63社）は、9月27日（金）に富士山レーダードーム館で、地域のために汗を流しているキャラクター吉田のうどんぶりちゃんに感謝の意を表したセレモニーを行い、感謝状とクリーニングギフト券を贈呈した。

組合では毎年9月29日をクリーニングの日に定め、「ありがとうを伝える日」として平成26年から山梨県内の各地域のために働いているゆるキャラに、貢献をたたえる感謝状と着ぐるみをクリーニングするギフト券を贈呈してきた。

今年の感謝状贈呈セレモニーには、松野理事長をはじめ組合の役員や地元の組合員、（一財）ふじよしだ観光振興サービスからは眞田常務理事と多くの職員が参加した。眞田常務理事からは「吉田のうどんぶりちゃんも贈呈されたクリーニング券を使いリフレッシュすることができる。これからも富士吉田市の観光をPRするために汗を流し一層頑張ってもらいたい。」とお礼があった。

松野理事長は、「クリーニング業はアパレル業

界と密接に関連している。近年では若者を中心に低価格・大量生産のファストファッションを購入する層が増えており、以前のように“服を大切に着る”から“使い捨て”の意識が高まっている。そのため、クリーニングの利用が少なくなっていることから、クリーニング店も減少している。毎年のクリーニングの日は衣替えの時期とも重なるため、この時期にぜひ地域のクリーニング店を知っていただき利用してもらおう機会としていきたい。」と話した。



感謝状とギフト券贈呈を受けとったうどんぶりちゃんと眞田常務理事（左）

やまなしものづくり最前線！

中央会では、国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として、試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組んでいる事業者を紹介します。

有限会社 宝永金型製作所

複雑な形状に対応できる金型製造技術の高度化

専務取締役 前田 雄大 氏



埋子の型彫加工を行っていた。また、その電極を用いて手作業で型彫加工を行うため、電極の作成・加工に多くの時間を要していた。そこで、当社では加工時間短縮のために、入子・埋子の製造に電極を使用せず、機械のみで加工する「ワイヤ放電加工機」による加工にチャレンジした。

試作では、ワイヤ放電加工機のみで加工精度を上げるための加工条件を模索した。仕上がりの精度を出すために、「荒加工」と「仕上げ加工」の回数を変えて試験研究した結果、従来の型彫加工に比べ、入子では 20 時間、埋子では 11 時間の加工時間の短縮に成功した。

入子・埋子の活用は、複雑化する金型製造に対応するためには必要不可欠であったが、これまではその製造時間がネックとなり、顧客が求める短納期に応えることが難しかった。今回の試作開発の結果、入子と埋子の製造時間を短縮することができたことで顧客ニーズである高精度で短納期が可能な金型製造を行える技術を構築することができた。

前田専務は「最近では金型部品の複雑化、短納期等、金型製作へのニーズは更に厳しくなっている。しかし、当社は小規模だからこそ小回りの利く対応が可能な強みを生かし、これからも顧客ニーズに応え、あらゆる要求に応えられる企業を目指していきたい」と、自社の強みを生かした自社の将来の展望を聞かせてくれた。

※ダイカスト金型：金属を成型するために加熱して液状化させた素材を流し込む型のこと。同工法では、比較的融点の低い金属を鋳造する際に用いられている。

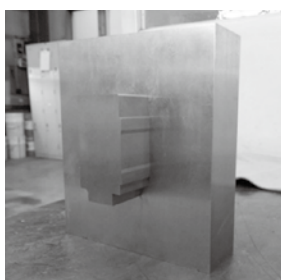
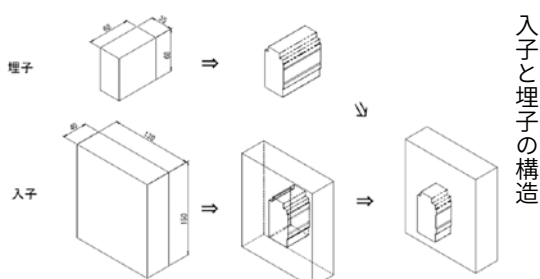
有限会社宝永金型製作所(都留市大幡 代表取締役前田晃)は、昭和 55 年の創業以来、車載ヘッドライトヒートシンク(放熱板)、エンジン、コンピュータ基盤、ロボット工作機のカバー等のアルミや亜鉛製のダイカスト(鋳造)金型※の設計と製作を手掛けてきた。

近年、当社が主力としてきた自動車部品用金型では燃費向上や軽量化のためにアルミ素材が多く使用されるようになった。アルミニウムは溶融度が低いため金型の細部まで素材を行き渡らせるために高い鋳造技術が必要で、加えて、自動車のモデルチェンジの期間が短くなってきていることから金型製作の短納期化も求められていた。

当社では複雑化が進む金型製造において、細かい部位の加工ができ金型の長寿命化や早い補修作業も行える製造工法の工夫を重ね、金型の複雑形状に対応するために金型の一部を別に製造する「入子」金型工法と、損傷や摩耗が激しい形状箇所を交換可能とする「埋子」金型工法を採用してきた。

この2つの工法により複雑化する金型製造への対応が可能となったが、入子・埋子の製造には時間を要するため、顧客が求める短納期への対応には苦慮していた。

細かい部位の入子・埋子を製造するためには、従来、細い棒状の電極を作成し、それを用いて入子・



組み立て部品



今回導入した「ワイヤ放電加工機」

山梨県企業限定

富士山静岡空港
Mt. Fuji Shizuoka Airport

富士山静岡空港を利用した1回の出張で

最大 **8,000** 円をキャッシュバック!
往復 片道の場合 4,000円
ビジネスサポートキャンペーン実施中!

キャンペーン期間 令和元年10月1日～令和2年3月31日

キャンペーン内容

- ①富士山静岡空港の出張利用で往復 6,000 円(片道 3,000 円)をキャッシュバック!
- ②さらに国際線のトランジット利用は往復 2,000 円(片道 1,000 円)を加算!

入会金
・年会費
無料

中部横断自動車道全線開通後は
1時間50分で空港まで行ける!

入会の手続きは
こちらから



富士山静岡空港企業サポーターズクラブ

検索

お問い合わせ先

富士山静岡空港利用推進協議会

☎054-252-8161

情報BOX

1 情報

『やまなしウォームシェア』

協力事業所を募集します

山梨県では、省エネ対策の一環として、冬の寒い日に公共施設や民間施設などの暖かい場所で過ごし、各家庭の暖房によるエネルギー消費を抑制するとともに地域活性化を図る「やまなしウォームシェア」を実施します。

WARM
SHARE

現在、この活動にご協力いただける事業所を募集しております。多くの皆様のご参加をお願いします。ウォームシェア登録スポットには、のぼり旗・ポスター等を提供し、県HP等で広く紹介します。

詳細は、山梨県HP

やまなしウォームシェア

検索

ウォームシェア期間 12月1日～3月31日

登録方法

山梨県HPから登録様式をダウンロードし、必要事項をご記入の上、郵送・FAX・Eメールにてご送付ください

お問い合わせ先

山梨県エネルギー政策課 省エネ・温暖化対策担当
TEL: 055-223-1506

2 情報

森でさわって、作って、遊ぼう。

金川
Foresta Felice
フォレスト フェリーチェ

11/24日 9:00～14:00

山梨県森林公園「金川の森」

〒405-0074 笛吹市一宮町国分1162-1
☎0553-47-2805

毎月開催予定の「森の賑わいを作る」をコンセプトにしたお楽しみイベントです。毎月、テーマや内容が変わり、モノづくりやいろいろな体験ができるほか、楽器の演奏会やいろいろなお店が並びます。

主催 一般社団法人 山梨県木材協会

本年10月より消費税が10%に上がり、さらに消費増税に伴い軽減税率もスタートしました。そこで今回は、消費増税に伴い店等などで行われる消費税の表示方法について、紹介します。消費税の正しい表示方法については「消費税転嫁対策特別措置法」で定められていますので、事業者の方々は自社の取り組みが適正かどうか、あらためてご確認ください。

① 消費税に関連する宣伝・広告

禁止されない表示

No	表示内容	表示例
1	消費税との関連がはっきりしない	「秋の生活応援セール」、「ハロウィンセール」
2	たまたま消費税率の引上げ幅と一致するだけ	「2%値下げ!」、「2%還元!」
3	たまたま消費税率と一致するだけ	「10%値下げ!」、「10%還元セール!」
4	「10月1日以降〇%値下げ」などの表示	「10月1日以降〇%ポイント付与」 「10月1日以降〇%値下げ!」

POINT 宣伝や広告の表示全体からみて消費税を意味することが客観的に明らかな場合でなければ、いずれも、消費税分を値引きする等の表示には該当しないので禁止されない。

禁止される表示

No	表示内容	表示例
1	取引の相手方に消費税を転嫁していない旨の表示	「消費税は当店が負担しています」 「消費税はサービス」、「消費税還元（セール）」
2	取引の相手方が負担すべき消費税を対価の額から減ずる旨の表示であって消費税との関連を明示しているもの	「消費税増税分は値引きします」 「消費税率引き上げ分はレジにて値引き」
3	消費税に関連して取引の相手方に経済上の利益を提供する旨の表示であって「2」に掲げる表示に準ずるもの	「消費税率引き上げ分を後でキャッシュバック」 「消費税相当分ポイント付与」 「消費税相当分の商品券をプレゼント」

POINT 消費税は最終的に消費者が負担するため、あなたも消費者が消費税を負担していないかのように誤認させてしまうおそれのある表示は禁止される。

② 総額表示義務の特例

●総額表示義務とは…消費者に商品の販売やサービスの提供を行う課税事業者には、値札やチラシ等においてあらかじめその価格を表示する際に、消費税額を含めた価格（総額）を表示する義務がある。

【総額表示の例】 1,100 円 1,100 円（税込） 1,100 円（税抜価格 1,000 円） 1,100 円（うち消費税額等 100 円）
1,100 円（税抜価格 1,000 円、消費税額等 100 円）

POINT 本来は、上記の「総額表示」が義務付けられているが、国では事務負担に配慮する等の観点から令和3年3月31日まで現在表示している価格が税抜価格であると誤認されないための措置を講じていれば、「総額表示義務」の特例としてこれを認めることとした。

●（総額表示義務の特例）具体的な表示例

① 税抜価格のみを表示する場合

【個々の値札等において税抜価格であることを明示する例】

1,000 円（税抜き） 1,000 円（税抜価格） 1,000 円（本体） 1,000 円（本体価格） 1,000 円+税 1,000 円+消費税

【店内における掲示等により一括して税抜価格であることを明示する例】

個々の値札等においては、「〇〇〇円」と税抜価格のみを表示し、別途、消費者が商品等を選択する際に目につきやすい場所に、明瞭に右図のような表示を行う…等。

当店の価格は全て「税抜き」となっております

② 旧税率に基づく税込価格等で価格表示されている場合

【新税率の適用後においても一時的に旧税率に基づく税込価格の表示が残る場合の表示例】

個々の値札等においては、「〇〇〇円」と旧税率に基づく税込価格を表示し、別途、消費者が商品等を選択する際に目につきやすい場所に、明瞭に右図のような表示を行う…等。

旧税率(8%)に基づく税込価格を表示している商品については、レジにてあらためて新税率(10%)に基づき精算させていただきます。

POINT 表示価格が「消費税を含む総額」ではなく「表示価格に現行の消費税が課税される」等の旨を、消費者に対し明瞭に表示することが必要となる。

消費税でお困りのときは、まずは中央会へご相談を！

中央会では、中小・小規模事業者からの消費税に係る相談窓口を開設しています。消費税でお困りの際は、まずは中央会までご相談ください。

担当窓口：055-237-3215 中央会（連携組織課）まで

インターンシップ

体験記

中央会では、学生の就業意識を向上させることにより将来的な県内経済の発展に寄与するとの考えから、毎年大学生のインターンシップを受け入れています。参加した学生のレポートです。

訪問企業 ▶ ラザウォーク甲斐双葉（ユニー株式会社）

●山梨県立大学 国際政策学部 国際コミュニケーション学科 3年 重川 芹菜

将来は「接客」の仕事に就きたいと考え、いろいろな業種を知ることができる中央会のインターンシップに参加しました。ラザウォーク甲斐双葉に伺った際、支配人から様々な接客手法や小売店舗での仕事について説明を受けました。接客についての表彰制度もあり、接客の技術や知識を日々磨く努力によりモチベーションの向上につながっていると感じました。



5日間のインターンシップでは、多くの方からお話を聞く中で、接客にも様々な形があり、どんな仕事も人と人とのつながりで成り立っていることを実感しました。また、山梨県内には魅力のある企業もたくさんあり、あらためて地元山梨を知る機会となりました。視野を広げて日々の生活や今後の就職活動に取り組みたいと思います。

第50回中央会親睦ゴルフコンペ ～団体優勝は山梨県燃糸工業組合～

恒例となっている中央会親睦ゴルフコンペを、10月8日(火)甲府市境川の「境川カントリー倶楽部」で開催した。

当コンペは中小企業組織・団体の親睦と交流を図るために開催され、今年は中央会会員など54名が参加。当日の天候は、絶好のゴルフ日和となり、参加者は団体戦・個人戦でゴルフの腕を競いあい、プレイを通じて親睦を深めた。

プレイ終了後、参加者により交流会を兼ねた表彰式が開催され、栗山直樹副会長の主催者あいさつの後、個人戦と団体戦の順位賞の他、ニアピン、ドラコンなどの特別賞(個人戦)が発表され、それぞれトロフィーや賞品が贈られた。今年の団体戦は山梨県燃糸工業組合、個人戦は滝田雅彦氏(山梨生コンクリート協同組合)がそれぞれ優勝を飾った。



優勝・準優勝の皆様

競技結果(上位)は次の通り

団体戦

優勝…山梨県燃糸工業組合

準優勝…山梨県電気工事工業組合

第3位…南アルプス市管工事協同組合



個人戦

優勝……滝田雅彦(山梨生コンクリート協同組合)

準優勝……滝川憲一(山梨県信用保証協会)

第3位……土屋陸男(山梨県燃糸工業組合)

第4位……神宮寺親雄(山梨県冷凍空調設備事業協同組合)

第5位……津金一成(協同組合山梨異業種交流青中倶楽部)

ベスグロ賞…津金一成(協同組合山梨異業種交流青中倶楽部)

3 情報 新春特別セミナー & 中小企業団体新春交流会

開催日時 令和2年1月10日(金)

14:00~18:00

開催場所 アピオ甲府タワー館

中巨摩郡昭和町西条3600

新春特別セミナー 14:00~ 6階「サバイ」

テーマ

「中小企業組合の今日的課題と新たな方向」

講師

福井県立大学 経済学部 准教授 山崎 淳氏

新春交流会 16:00~ 4階「光華の間」

受付 15:30~ 18:00 終了予定

参加費 1人 ¥5,000-

申込み締め切り 12月20日(金) まで

お問い合わせ先

中小企業団体中央会 総務課
TEL 055-237-3215

4 情報

国家公務員倫理月間 12月1日~31日

企業の皆様へ

~倫理法・倫理規程を御存知ですか?~

企業の皆様と国家公務員が接する際、国家公務員には**一定のルール**があります。

国家公務員との飲食や贈答品のやりとりなどには、御注意ください。

禁止行為

企業と「**利害関係**」(契約関係、許認可の申請、立入検査を受ける等)のある**国家公務員**に対し、例えば以下の行為をすると、相手方の**国家公務員が倫理法違反**に問われます。

- 金銭、物品等(祝儀、香典など含む。)の贈与をすること
- 車による送迎など無償のサービスを提供すること
- 供応接待をすること(「割り勘」による飲食は可能)

公務員倫理ホットライン

国家公務員倫理法令に反すると疑われる行為に気付かれた方は…

【電話】03-3581-5344

(土・日・祝日及び12/29~1/3を除く、9:30~18:15)

【WEB】[公務員倫理ホットライン](#) [検索](#)



※匿名による通報も受け付けています

※通報により不利益な取扱いを受けないよう万全を期しています

シルバー人材センターのご案内

企業・公共団体等のみなさま
シルバー人材センターを活用ください!

技能分野

庭木の剪定、障子・ふすまの張替え、大工仕事など



一般作業分野

除草、草刈り、屋内外清掃など



管理分野

施設受付、駐輪場整理など



サービス分野

福祉・家事援助サービスなど



事務分野

文章整理事務、毛筆筆耕、あて名書き、受付事務、経理事務など



ボランティア社会活動分野

地域の清掃活動など



請負・委任事業とシルバー派遣事業を行っています。山梨労働局より委託を受けて各技能講習を実施しています(高齢者活躍人材確保事業)

甲府市

甲府市相生2-17-1 ☎055(222)9488

峡北広域

韮崎市市中田町中条1795 ☎0551(25)6300

東部広域

大月事務所 大月市大月町花咲10 ☎0554(22)2900
都留事務所 都留市田野倉1330 ☎0554(45)3500
上野原事務所 上野原市上野原3757 ☎0554(62)4700

峡南広域

鯉沢事務所 南巨摩郡富士川町鯉沢655-8 ☎0556(22)8701
身延事務所 南巨摩郡身延町梅平2483-36 ☎0556(62)1165

東山梨地区広域

塩山事務所 甲州市塩山上於曾1833 ☎0553(32)4110
山梨事務所 山梨市小原西955 ☎0553(22)4150

峡中広域

甲斐市篠原2644-3 ☎055(279)6626

南アルプス市

南アルプス市飯野2806-1 ☎055(282)6633

富士五湖広域

東部事務所 富士吉田市上吉田1401-4 ☎0555(22)9241
西部事務所 南都留郡富士河口湖町船津890 ☎0555(72)3548

笛吹市

笛吹市石和町小石和751 ☎055(225)6703

公益社団法人 山梨県シルバー人材センター連合会 ☎055-228-8383 FAX055-228-8389 甲府市飯田三丁目3番28号 スカイハイツ1階 URL <http://www.sjc.ne.jp/y-rengo/>

申込先着順!

従業員のIT力を強化して 生産性向上を目指しませんか?

IT活用力セミナーのご案内



第4次産業革命による技術革新の進展により、AI、IoT、RPAなどのIT技術の利用が進められる中、中小企業がIT技術を活用した事業展開を図るためには、全ての従業員がIT理解・活用力を身につけることが求められています。IT活用力セミナーは、中小企業で働く社員の方が、IT技術の進展に対応するために必要な知識を習得する職業訓練です。

厚生労働省委託事業

【IT活用力セミナー（旧名称：基礎的ITセミナー）のポイント】

- ◎ 初任者層から中堅・管理者層まで幅広い階層向けのコース設定。◎ 社内研修や新入社員研修にも活用可能。
- ◎ 6人以上集まれば日程やカリキュラム内容等、個別企業の御要望に応じたオーダーコースも実施可能。
- ◎ 条件を満たせば、人材開発支援助成金が利用可能。◎ 国が行う事業なので、格安な受講料。

訓練コース	実施日・時間	受講料(税込)
A.表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 3日間	11/27・12/4・11(水) 9:00~16:00	4,400 円
A.業務に役立つ表計算ソフトの関数の活用	12/ 9(月) 9:00~16:00	2,200 円
B.業務に役立つ表計算ソフトの関数の活用<続編>	1/24(金) 9:30~16:30	2,200 円
C.トラブル時に役立つ通信ネットワークの基本 2日間	1/15・1/22(水) 13:30~16:30	2,200 円
A.大量データ処理に活用するデータベース<応用編>	1/22・1/29(水) 9:00~16:00	3,300 円
実施場所	A.システムインナカゴミ(中央市) B.山梨総合ビジネス(甲府市) C.栄光学院(富士吉田市)	

- ▷ 企業(事業主、担当者)様からお申込みください。(このセミナーは、企業の実業性向上を目的としています。)
- ▷ 詳しい内容につきましては、当センターHPをご覧ください。下記までお気軽にお問い合わせください。

生産性向上人材育成支援センター TEL 055-242-3066

〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 (ポリテクセンター山梨内) IT セミナー担当: 高宮



(一社) 山梨県トラック協会

令和元年度環境標語最優秀作品

豊かな自然 綺麗な環境
未来に届ける贈り物

(一社) 山梨県トラック協会・(公社) 全日本トラック協会・後援/山梨県 関東運輸局 山梨運輸支局

企業間の 人材マッチングを 支援しています。

経済・産業団体、ハローワーク等と連携し、
全国ネットを通じて、人材の確保、
従業員の再就職支援に
努めています。

全国ネットの人材情報

企業間の出向・移籍のお手伝いを47都道府県の事務所でを行っています。

確かな実績と信頼

昭和62年に経済・産業団体と国の協力で設立された公益財団法人です。

幅広いデータベース

ハローワークや経済団体などと連携し豊富な人材情報を提供しています。

相談等の費用は無料

情報の提供、相談、あっせんについての費用はかかりません。

安心と信頼のネットワーク

公益財団法人 産業雇用安定センター 山梨事務所

インターネットで最新の人材情報をどうぞ
URL <http://www.sangyokokyo.or.jp/>

甲府市丸の内2丁目16-4 丸栄ビル5階 TEL.055-235-6236 FAX.055-235-6252